



▲岡野純子HP

衆議院議員

# 岡野純子

さんの国会での活動を紹介します



国民 民主党 **こく じん**

Democratic Party For the People

岡野純子といく!



## 国会見学ツアー



日時：6/22(月)～24(水) 10:00～

衆議院第1議員会館 1階入口前

¥ 1,000円 (昼食代)



申込は左のQRコードから!

※申込期限：6/19(金)



国政報告会



## おかしゅんミーティング



無料

6/21  
(日)

菅野公民館 第3学習室 (10:00～)

浦安市文化会館 第1会議室 (14:00～)



申込は左のQRコードから!



国民民主 KOKUMIN MINSHU PRESS

千葉県第5区総支部版  
号外  
2026年6月1日

連絡先: 岡野純子 国会事務所

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第2議員会館217号室  
Tel: 03-3508-7636 / Fax: 03-3508-3024  
HP: <https://okanojunko.jp/>



国民 民主党 **こく じん**

# パーキンソン病をはじめ、難病とともに生きる方の不安の声を元にした質疑を行いました

「薬を安定して使い続けられるのか不安」  
「実際の困りごとが制度に反映されていない」  
「病気への理解不足が辛い」

パーキンソン病をはじめ、  
難病とともに生きる方々の声を受け、  
5/13の厚生労働委員会で改善を求めました。



## 動画でCHECK!



実際の質疑の様子は、  
衆議院インターネット中継で  
ご覧ください。



### 治療薬の 安定供給

パーキンソン病の生活維持に欠かせない「レボドパ・カルビドパ配合剤」について、**不採算により供給不安が生じています。**

厚労省に実態把握と具体的な対応を求めました。



### 付随疾病を 確実に助成対象に

パーキンソン病では、すくみ足や姿勢反射障害によりケガにつながるなどがあります。

付随傷病は本来医療費助成の対象になりますが、**現場の判断にバラツキがあるとの声を受け、実態調査や制度の周知徹底を求めました。**



### 特性を踏まえた 認定へ

薬が効いている時と切れた時で状態が大きく変わるため、診察時だけを見れば実態より軽く評価される**おそれがあります。**

重症度認定や身体障害者手帳の認定で、**日常生活全体の困難を反映する必要性を訴えました。**



### 安全に運動 できる環境を

運動療法が推奨されるものの、転倒リスクの高い患者さんにとって狭い歩道や車の多い道は危険です。

**公園、体育施設、駐車場などを利用しやすくする支援や、自治体の好事例の横展開を求めました。**



### 偏見や誤解を なくす啓発を

ジスキネジアなどの不随意運動症状は本人の意思とは関係なく現れます。病気そのもののつらさに加えて、**社会の無理解や偏見による二次的な苦しさを防ぐため、具体的な症状に即した啓発の強化を求めました。**

誰もが安心して暮らせる社会へ。  
難病とともに生きる方々の声を、  
これからも政策につなげてまいります。

岡野純子



今月も皆さんとたくさん交流させていただきました。  
政治の基本は地元から!お見かけの際は是非お声がけください!



いちかわローズフェア



ブリオベッカ浦安・市川ゲーム応援



行徳朝イチ



国分川鯉のぼりフェスティバル